

紙に関連する環境ラベル及びその概要

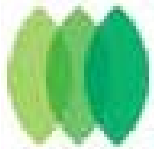
参考資料 2

名 称	エコマーク	再生紙使用マーク (Rマーク)	グリーンマーク	牛乳パック再利用マーク	間伐材マーク
マーク					
概 要	ライフサイクル全体を考慮して環境保全に資する商品を認定し、表示する制度。幅広い商品を対象とし、商品の類型ごとに認定基準が設定されている。ISOの規格 (ISO14024) に則った我が国唯一のタイプ I 環境ラベル制度である。 情報用紙、印刷用紙の古紙パルプ配合率の基準は70%以上 (PPC用紙は100%、OCR用紙は50%以上)、衛生用紙は100%。	ごみ減量化推進国民会議で定められたもので、古紙パルプ配合率が容易にわかる表示。R100は古紙パルプ配合率100%、R70は古紙パルプ配合率70%を意味している。使用に際しては特に許認可の必要はないが、古紙パルプ配合率にとどまらず白色度についても併記することが奨励されている。大きさ、色は自由で、配合率に合わせて数字を選択する仕組みになっている。また表紙と中面で古紙配合率の違う紙を使用した場合は、両方を表示する。	(財) 古紙再生促進センターが制定した古紙を原料にした製品の識別マーク。グリーンマークは、古紙を40%以上原料に利用した製品であることが原則。ただし、トイレットペーパーとちり紙は、古紙を原則として100%原料に利用したもの、コピー用紙と新聞用紙は、古紙を原則として50%以上原料に利用したもの。紙や紙製品のほかに断熱材などに使用されるセルローズファイバーやペット用の敷料などや段ボール箱や紙箱についても箱自体を製品と見なしてマーク表示の対象となる。表示するためには、センターの承認とそのための手続などが必要。	回収した牛乳パックを原料としている商品であることを示すマーク。全国パック連によって認定された商品、および協力店であることを示す。現在、パックマークがついている商品は、トイレットペーパー、ティッシュペーパーのほか、フラットファイル等の文房具、食品トレー、紙コップ、紙皿等。牛乳パック (1$\frac{1}{2}$リットル) 30枚で、13冊前後のフラットファイルが作成可能 (牛乳パック100%使用時の場合)。	間伐材を用いた製品につけられる識別マーク。主に木材で構成され、かつ、間伐材の有効利用が図られていると認められる製品につけられる。主要な木質部の間伐材の使用割合が原則として100%であることを目標とするが、製品の種類、仕様、構造等を勘案して委員会が審査を行う。2003年1月からは間伐材15%古紙85%の"間伐紙封筒"が紙製品で初めて認定された。
運営主体	財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局	3R活動推進フォーラム	(財)古紙再生促進センター グリーンマーク実行委員会事務局	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 (全国パック連)	全国森林組合連合会 間伐材マーク事務局
URL	http://www.ecomark.jp/	http://3r-forum.jp/	http://www.prpc.or.jp/	http://www.packren.org/Japa/P2.html	http://www.zenmori.org/kanbatsu/

名 称	FSC認証マーク	PEFC森林認証プログラム	ツリーフリーマーク	非木材紙マーク	ケナフマーク
マーク					
概 要	森林及び林産物の認証機関の評価・認定・監督を行なう非営利の国際組織。世界各地で行なわれている無秩序な森林の伐採をくい止め、森林を適性に管理して永続的に保持していくことを目的とし森林管理の改善、森林にダメージを与えることなく森林資源を有効に活用する、過度の伐採を忌避するなどを骨子として細かい既定が定められている。このFSC認証を取得していれば、どこから切り出された木材がどのような製品となったかの道すがら、書類によってトレースできる。紙製品では、王子製紙と富士ゼロックス、三菱製紙などが認証を取得し、コピー用紙などを販売。	各国政府が定めた政府間プロセスと呼ばれる持続可能な森林管理のための基準に則って森林の管理が実施されていることを第三者が認証する「森林管理認証」、及び、木製品や紙製品に関して森林管理認証を受けた森林から生産された木材を原料として一定の割合以上に使っていることがその生産、加工、流通の各段階で検証されていることを第三者が認証する「生産物認証（CoC）」を行う。	バージンパルプの消費による紙の生産に代えて、非木材紙を社会化することで、森林資源や地球環境を保全し、植林のための基金を得て、持続可能な社会に向けて積極的に貢献することを目的とした（非木材紙）TREE FREE PAPERにつけられるマーク。	非木材紙普及協会が認定しているマーク。安定供給、品質面で十分に満足できると判断された非木材パルプを使用した紙や紙製品、加工品につけられるマーク。地球環境保全に役立てるために、木材の代替資源としての非木材を利用した製品開発、利用普及と啓蒙活動を図ることを目的としている。非木材パルプを重量比10%以上使用した原紙、及びその原紙を使用して作られる紙製品ならびに紙加工品につけられる。	地球環境に役立つケナフ関連事項及び製品に適合する認定マーク。ケナフパルプを総重量比20%以上配合した原紙、及びその原紙を使用した紙製品・紙加工品と、ケナフを総重量比10%以上配合した紙以外の加工品が対象。
運営主体	Forest Stewardship Council	PEFC(Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes)	グリーン・マーケティング協会	非木材紙普及協会	(財) 地球・人間環境フォーラム、ケナフ協議会
URL	http://www.fsc.org/en/	http://www.pefc.org/	http://www.green-ma.jp/	http://www5.ocn.ne.jp/~himoku/fmark.htm	

名 称	100%再生紙マーク	植林木使用紙マーク	ECFパルプロゴマーク	KEEP GREENマーク	(中性紙マーク)
マーク					
概 要	王子製紙が平成9年に開発し、製品化した古紙100%使用の再生紙「グリーン100」シリーズを普及するために作成した環境マーク。王子製紙の古紙100%再生紙を使用した印刷物には自由に使用できる。	王子製紙の植林木使用紙を使用した印刷物に自由に使用できる。	ECF（無塩素漂白）によって製造されたパルプを使用した製品をご利用された場合に自由に使用できる。	東京洋紙協同組合のオリジナルマークで地球環境のことを考えた再生紙製品に「KEEP GREENマーク」を添付。「豊かな自然を維持する」という言葉と、森の再生を意味するマークとで構成。	東京洋紙協同組合のオリジナルマーク。中性紙とは酸性サイズを使用する酸性抄紙法に対して、中性サイズを使用する抄紙法で作られ、pHが7ないし弱アルカリ性になっている紙であり、保存性、強度面で優れており、現在公文書や長期保存を必要とする書籍や文献に用いられている。耐久性に優れているため、高級印刷物や書籍物の本文として幅広く使用できる。
運営主体	王子製紙株式会社	王子製紙株式会社	王子製紙株式会社	東京洋紙協同組合	東京洋紙協同組合
URL	http://www.ojigroup.net/oknews/env/index.html	http://www.ojigroup.net/oknews/env/index.html	http://www.ojigroup.net/oknews/env/index.html	http://www.tykk.com/tykk/setsu/arch/ma_setsu.html	http://www.tykk.com/tykk/setsu/arch/ma_setsu.html

名 称	エコパルプ	キングジム環境マーク	コクヨオリジナル 環境マーク	三菱鉛筆 エコロジー商品	ウチダ環境マーク
マーク					
概 要	北越製紙のオリジナルマーク。「エコパルプ」(無塩素漂白パルプ) ECFの普及・周知、積極的に環境を考えた紙の選択ができるよう、「エコパルプマーク」を作成。	(株) キングジムが1998年に制度開始。環境配慮を12種類の環境マークで表現。対象物品等はファイル843品番、電子文具334品番(2007年5月現在)。それぞれの環境マークでは、次の環境影響に着目。①「再生紙」、「再生PP」、「再生PE」、「再生PS」: 部品の再生材使用状況、②「リユース」、「ロングライフ」: 製品や部品の長寿命化、③「分別廃棄」、「オレフィン素材」、「回収・再資源化」、「回収・リユース」: 製品を廃棄するにあたっての配慮、④「非木材紙」、「鉛フリーはんだ」: 代替素材の使用促進。	素材による環境負荷の軽減がなされた商品につけられるマーク。部材の一部に再生材料を採用した商品。古紙や牛乳パック、廃プラスチック、廃木材、ガラスびんなどを原料とした再生材料を使用している。	家庭、工場などから回収、再生された素材をリサイクルした製品につけているマーク。	内田洋行は、主にオフィス・学校市場に製品を提供。ISO9001とISO14001のシステムにより、製品の品質と環境の両面を追求。製品の企画・開発において、ライフサイクルにおける環境負荷軽減を目指し、それを製品アセスメントにより評価、基準に適合した製品に対してマークを付与し、カタログに表示。
運営主体	北越製紙(株)	(株) キングジム	コクヨ S & T (株)	三菱鉛筆	(株) 内田洋行
URL	http://www.hokuetsu-paper.co	http://www.kingjim.co.jp/env/	http://www.kokuyo-st.co.jp/search/mark.html	http://www.mpuni.co.jp/product/green/index.html	http://www.uchida.co.jp/ecoinfo/index.html#g4

名 称	GPN該当品マーク（内田洋行オリジナルマーク）	環境商品マーク
マーク		
概 要	グリーン購入ネットワーク（GPN）が発行する「商品のための環境データブック（購入ガイドライン）」に掲載されている商品に、「グリーン購入ネットワーク該当品マーク」をつけている。マークは内田洋行のオリジナル。	日本生協連が、環境に配慮したコープ商品にまた環境活動のためのパンフレットやチラシなどにこのマークを表示。今日では多くの生協に広がっており、生協のグリーンコンシューマー活動のシンボルマークとなっている。牛乳パックや古紙などの再生紙を100%使用した衛生用紙等。
運営主体	（株）内田洋行	日本生活協同組合連合会
URL	http://www.uchida.co.jp/ecoinfo/index.html#g4	http://www.jccu.coop/ecoindex.html